

第5章「教育・保育事業及び子ども・子育て支援事業」進捗状況の点検・評価等

(地域子ども・子育て支援事業の「量の見込み」とその確保について)

各事業の計画策定時のニーズ調査・利用実績より「量の見込み」を設定しています。

1 利用者支援事業（全域）

【事業・計画概要】

村では令和元年10月1日に北塩原村保健センター内において「子育て世代包括支援センター」を開設し、専任職員（保健師）により専門的な相談等に対応しています。引き続き、子育て世代包括支援センターにおいて、利用者支援事業に取り組んでいきます。

令和7年度上半期の実施状況						
全域						単位：ヶ所
		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画数値	量の見込み ① (ニーズ量)	1	1	1	1	1
	確保方策 ②	1	1	1	1	1
実績値 ③		1				
比較 (②÷①) (%)		100%	100%	100%	100%	100%
比較 (③÷①) (%)		100%				

実施状況評価
評価：B 母子健康手帳交付時から切れ目のない支援で、乳幼児健診や親子ふれあい広場等を通じて情報提供や指導を実施できた。また、必要時には、医療機関との連携を図り情報共有を行い、実施することができた。令和8年度にこども家庭センタの設置に向けて検討。
今後の取組・改善事項等
乳幼児健診や母子健康手帳交付時等は来所する方が多いが、それ以外の利活用が少なく感じるため周知や親子ふれあい広場の内容を検討する必要がある。令和8年度のこども家庭センター設置に向けた人員配置の検討等。

2 時間外保育事業（延長保育）（小学校区）

【事業・計画概要】

保育所において延長保育（朝：30分、夕：30分）を実施しています。引き続き、保育所において延長保育を提供できるよう取り組んでいきます。

令和7年度上半期の実施状況						
さくら小学校区						
		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画数値	量の見込み ① (ニーズ量)	7	7	7	7	7
	確保方策 ②	7	7	7	7	7
実績値 ③		4				
比較 $(\text{②} \div \text{①}) \ (%)$		100%	100%	100%	100%	100%
比較 $(\text{③} \div \text{①}) \ (%)$		57%				
裏磐梯小学校区						
单位：人						
		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画数値	量の見込み ① (ニーズ量)	1	2	2	2	2
	確保方策 ②	1	2	2	2	2
実績値 ③		0				
比較 $(\text{②} \div \text{①}) \ (%)$		100%	100%	100%	100%	100%
比較 $(\text{③} \div \text{①}) \ (%)$		0%				
実施状況評価						
評価：B 保育所にて延長保育を実施（朝：30分、夕：30分）している。延長保育を希望する方のニーズに対応してます。						
今後の取組・改善事項等						
今後も保育所において延長保育の実施し、引き続き、延長保育を希望される方ニーズに対応できるよう努める。						

3 放課後児童健全育成事業（小学校区）

【事業・計画概要】

保護者の就労等により家族が昼間不在になる家庭の小学生の児童に対し、児童クラブ実施により授業の終了後に適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図ります。引き続き、放課後児童健全育成事業に取り組んでいきます。

令和7年度上半期の実施状況						
さくら小学校区			単位：人			
	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	
計画数値	量の見込み ① (ニーズ量)	29	29	30	30	31
	確保方策 ②	29	29	30	30	31
実績値 ③		30				
比較 $(\text{②} \div \text{①}) \ (%)$		100%	100%	100%	100%	100%
比較 $(\text{③} \div \text{①}) \ (%)$		103%				
裏磐梯小学校区						
単位：人						
	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	
計画数値	量の見込み ① (ニーズ量)	13	13	13	13	13
	確保方策 ②	13	13	13	13	13
実績値 ③		13				
比較 $(\text{②} \div \text{①}) \ (%)$		100%	100%	100%	100%	100%
比較 $(\text{③} \div \text{①}) \ (%)$		100%				
実施状況評価						
<p>評価：B</p> <p>各教育・保育提供区域で児童クラブを実施し、利用を希望するすべての児童を受け入れた。</p> <p>(さくら小学校区)・・・さくら児童クラブ</p> <p>(裏磐梯小学校区)・・・裏磐梯児童クラブ</p> <p>学童支援員による、適切な遊びと居場所を提供し、児童の健全な育成を図った。</p>						
今後の取組・改善事項等						
引き続き適正な運営を行っていく。						

4 子育て短期支援事業（小学校区）

【事業・計画概要】

保護者が疾病やその他の理由により家庭において児童の養育が一時的に困難となった場合や経済的な理由により緊急一時的に母子を保護することが必要な場合等に、児童養護施設等において宿泊を伴う養育・保護を行う事業です。

村においては現在実施しておりませんが、実施できる体制を整備していきます。

令和7年度の上半期の実施状況
事業実施なし。 令和8年度からの広域利用に向けて、母子生活支援施設との連絡・調整を実施。
実施状況評価
評価：B すでに実施している近隣市町村から、事業に関する情報収集や施設側と連絡・調整等を行い、実施に向けた検討を行った。
今後の取組・改善事項等
施設見学及び施設側との協議が必要。

5 地域子育て支援拠点事業（小学校区）

【事業・計画概要】

令和元年度に保健センター内に開設した「子育て世代包括支援センター」において、育児相談、子育てサークルの支援、施設開放及び広報活動を行います。引き続き、子育て世代包括支援センターにおいて、地域子育て支援拠点事業に取り組んでいきます。

令和7年度上半期の実施状況						
さくら小学校区			単位：人（延べ）			
	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	
計画数値	量の見込み ① (ニーズ量)	78	78	78	78	78
	確保方策 ②	78	78	78	78	78
実績値 ③		15				
比較 (②÷①) (%)		100%	100%	100%	100%	100%
比較 (③÷①) (%)		19%				
裏磐梯小学校区						
単位：人（延べ）						
	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	
計画数値	量の見込み ① (ニーズ量)	52	52	52	52	52
	確保方策 ②	52	52	52	52	52
実績値 ③		6				
比較 (②÷①) (%)		100%	100%	100%	100%	100%
比較 (③÷①) (%)		12%				
実施状況評価						
<p>評価：B</p> <p>妊娠期から子育て期の親子に面談や乳幼児健診等を通じて切れ目のない支援を実施した。</p> <p>不安の多い乳幼児期（6・7か月、1歳児）の健診を拡充した。</p> <p>親子が参加できるイベントを実施することで、子ども・保護者間の交流が図られた。</p> <p>また、親同士の情報交換の場として、つながり創出の機会となった。</p>						
今後の取組・改善事項等						
今後も事業を継続していく。						

6 一時預かり事業（小学校区）

◇一時預かり事業（幼稚園型）

【事業・計画概要】

各幼稚園において園児に対する預かり保育を実施し、保護者が労働等により教育時間外の保育を必要とする場合のニーズに対応します。引き続き、預かり保育事業に取り組んでいきます。

令和7年度上半期の実施状況						
さくら小学校区						
		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画数値	量の見込み① (ニーズ量)	6,096	6,096	6,096	6,096	6,096
	確保方策②	6,096	6,096	6,096	6,096	6,096
	実績値③	1,872				
比較(②÷①) (%)	100%	100%	100%	100%	100%	100%
比較(③÷①) (%)	30.7%					
裏磐梯小学校区						
单位：人（延べ）						
		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画数値	量の見込み① (ニーズ量)	1,432	1,432	1,432	1,432	1,432
	確保方策②	1,432	1,432	1,432	1,432	1,432
	実績値③	474				
比較(②÷①) (%)	100%	100%	100%	100%	100%	100%
比較(③÷①) (%)	33.1%					
実施状況評価						
評価：B						
各教育・保育提供区域の幼稚園で一時預かり（園児の預かり保育）を実施。 村立幼稚園教育時間終了後、幼稚園の管理下において希望する在園児を当該施設で預かり、保育することにより、幼児の心身の健全な発達を図るとともに、保護者の子育てを支援した。						
今後の取組・改善事項等						
慢性的な人手不足が課題であるが、今後も引き続き、保育を希望する園児を預かり、子育て支援をしていく。						

◇一時預かり事業（一般型）

【事業・計画概要】

現在、村内に対象となる施設はありませんが、令和6年9月から喜多方市の「きたかた子育てサポート・センター」において広域での利用が可能となっており、利用促進を行いながら、村内での実施体制について検討していきます。

令和7年度上半期の実施状況

さくら小学校区

単位：人（延べ）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画数値	量の見込み① (ニーズ量)	260	260	260	260	260
	確保方策②	260	260	260	260	260
実績値③		0				
比較(②÷①) (%)		100%	100%	100%	100%	100%
比較(③÷①) (%)		0%				

裏磐梯小学校区

単位：人（延べ）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画数値	量の見込み① (ニーズ量)	52	52	52	52	52
	確保方策②	52	52	52	52	52
実績値③		0				
比較(②÷①) (%)		100%	100%	100%	100%	100%
比較(③÷①) (%)		0%				

実施状況評価

評価：B

きたかた子育てサポート・センターにおける一時預かりの広域利用を実施。

今後の取組・改善事項等

今後も、広域利用できるよう近隣市町村等と調整を行い、事業継続をしていく。

また、村内での実施体制について引き続き協議を行っていく。

7 病児病後児保育事業（小学校区）

【事業・計画概要】

病児・病後児保育事業は、村において未実施となっています。計画策定時のニーズ調査による見込み量は下表のとおりとなっています。

現在、村内において実施することは困難であり、今後、近隣自治体との調整を図り、広域利用などによる事業実施について検討を図ります。

令和7年度上半期の実施状況						
さくら小学校区						単位：人（延べ）
計画数値	量の見込み① (ニーズ量)	令和7年度 242	令和8年度 242	令和9年度 242	令和10年度 242	令和11年度 242
	確保方策②	242	242	242	242	242
	実績値③	0				
比較(②÷①) (%)		100%	100%	100%	100%	100%
比較(③÷①) (%)		0%				
裏磐梯小学校区						単位：人（延べ）
計画数値	量の見込み① (ニーズ量)	令和7年度 48	令和8年度 48	令和9年度 48	令和10年度 48	令和11年度 48
	確保方策②	48	48	48	48	48
	実績値③	0				
比較(②÷①) (%)		100%	100%	100%	100%	100%
比較(③÷①) (%)		0%				
実施状況評価						
評価：C 実施なし。 今後、事業実施検討を進めてく。						
今後の取組・改善事項等						
今後、保護者のニーズを再度確認しながら、事業実施検討に向け進める。						

8 子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）（小学校区）

【事業・計画概要】

子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）は、本村においては未実施となっています。今後、広域利用などによる事業実施について検討を図ります。

令和7年度上半期の実施状況
事業実施なし。 ファミリー・サポート・センター事業等の実施検討を行った。
実施状況評価
評価：C 今後、該当者が見込まれる場合に向けた、広域的利用の検討やファミリー・サポート・センター事業の検討を行っているが、定住自立圏共生ビジョンでの協議が出来ていない。
今後の取組・改善事項等
今後も定住自立圏で話し合いを行い、ファミリー・サポート・センター事業を開始できるよう近隣市町村等と調整を行い、実施検討に努める。

9 妊婦一般健康診査（全域）

【事業・計画概要】

妊婦の健康の保持及び増進を図るため、妊婦に対する健康診査として健康状態の把握・検査計測・保健指導等を実施します。

令和7年度上半期の実施状況						
全域 単位：人回						
		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画数値	量の見込み ① (ニーズ量)	85	85	85	85	85
	確保方策 ②	85	85	85	85	85
実績値 ③		29				
比較 ((②÷①) (%)		100%	100%	100%	100%	100%
比較 ((③÷①) (%)		34%				

実施状況評価
評価：B 未受診者なし。 医療機関にて支援等が必要な場合は情報共有や連携ができている。 妊婦に対して、必要な回数分（妊婦健康診査15回、産婦健康診査2回）の健康診査等を公費負担で実施することで定期的な健診の受診を促すなど、安心に出産できる体制づくり及び母子の健康に寄与した。
今後の取組・改善事項等
今後も事業を継続していく。

10 乳児家庭全戸訪問事業（全域）

【事業・計画概要】

生後4ヶ月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や養育環境等の把握を行います。

令和7年度上半期の実施状況						
単位：世帯						
		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画数値	量の見込み ① (ニーズ量)	5	5	5	5	5
	確保方策 ②	5	5	5	5	5
実績値 ③		1				
比較 $(\text{②} \div \text{①}) \ (%)$		100%	100%	100%	100%	100%
比較 $(\text{③} \div \text{①}) \ (%)$		20%				

実施状況評価
評価：B 予防接種等の時期に合わせ、出生児全員を訪問し、出生児及び保護者の状況の確認や必要な指導を行うことができた。特に育児不安が強い保護者の場合には、早期の訪問や定期的な訪問を実施し、相談しやすい関係を構築している。
今後の取組・改善事項等
今後も事業を継続していく。

1.1 養育支援訪問事業

【事業・計画概要】

養育支援訪問事業は養育支援が特に必要な家庭に対して、その居宅を訪問し、養育に関する指導・助言等を行います。

なお、支援が必要な家庭が見込まれる場合には、子育て世代包括支援センターを中心に関係機関と連携により早期発見・早期支援に努めます。

令和7年度上半期の実施状況

全域

単位：人

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画数値	量の見込み ① (ニーズ量)	1	1	1	1	1
	確保方策 ②	1	1	1	1	1
実績値 ③		1				
比較 (②÷①) (%)	100%	100%	100%	100%	100%	100%
比較 (③÷①) (%)	100%					

実施状況評価

評価：B

支援が必要な要支援児童を関係機関と繋ぎ訪問や面談を実施している。

今後の取組・改善事項等

今後も事業を継続していく。

1.2 物品の購入等に係る援助事業（全域）

【事業・計画概要】

子育て世帯の所得状況等（要保護世帯・準要保護世帯）を勘案して、特定教育・保育施設等に対して保護者が支払うべき日用品、文房具その他の教育・保育に必要な物品の購入に要する費用又は行事への参加に要する費用等を助成します。

令和7年度上半期の実施状況						
全域						
		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画数値	量の見込み ① (ニーズ量)	8	8	8	8	8
	確保方策 ②	8	8	8	8	8
実績値 ③		8				
比較 (②÷①) (%)		100%	100%	100%	100%	100%
比較 (③÷①) (%)		100%				

実施状況評価
評価：B 経済的理由によって就学困難と認められる児童、生徒及び翌年度に小中学校へ入学を予定する者の保護者に対し、日用品や校外活動費に係る費用の一部を助成し、就学援助を行うことで義務教育の円滑な実施に資することができた。
今後の取組・改善事項等
今後も援助を必要とする児童生徒の保護者に対して、引き続き対応していく。

1.3 多様な主体の参入促進事業（全域）

【事業・計画概要】

特定教育・保育施設等への民間事業者の参入の促進に関する調査研究その他多様な事業者の能力を活用した特定教育・保育施設等の設置又は運営を促進するための事業です。

本村では保育所の開所以降、民間参入の動きはありませんが、今後、地域の状況や民間事業者の参入の状況に応じて検討していきます。

令和7年度上半期の実施状況
事業実績なし。
実施状況評価
評価：B 新たな事業者の参入なし。
今後の取組・改善事項等
今後もより良い教育・保育の提供及び保育環境整備のため、民間事業者の参入を検討していく。

1.4 子育て世帯訪問支援事業【新規】(全域)

【事業・計画概要】

令和7年度より新たに開始された事業で、家事・子育て等に対して不安や負担を抱える子育て家庭、妊産婦、ヤングケアラー等がいる家庭を訪問支援員が訪問し、家庭が抱える不安や悩みを傾聴するとともに、家事・子育て等の支援を実施することにより、家庭や養育環境を整え、虐待リスク等の高まりを未然に防ぐことを目的とした事業です。

令和7年度上半期の実施状況
事業実績なし。
実施状況評価
評価：B 他市町村の事例等について情報収集を実施し、村における実施の在り方について検討を行った。
今後の取組・改善事項等
家庭が抱える様々な課題の解決に向け、支援の方法を検討していく。

15 児童育成支援拠点事業【新規】(全域)

【事業・計画概要】

令和7年度より新たに開始された事業で、養育環境等に課題を抱える学齢期の児童に対して、安全・安心な居場所を提供し、生活習慣の形成や食事の提供、学習のサポート等を行うことに加え、必要に応じて、保護者への寄り添い型の相談支援や関係機関との連絡調整を行うことを目的とした事業です。

令和7年度上半期の実施状況
事業実績なし。
実施状況評価
評価：B 他市町村の事例等について情報収集を実施し、村における実施の在り方について検討を行った。
今後の取組・改善事項等
現在対応できる体制が整備されていないため、今後の対応について関係機関と検討していく。

16 親子関係形成支援事業【新規】(全域)

【事業・計画概要】

令和7年度より新たに開始された事業で、児童との関わり方や子育てに悩みや不安を抱えている保護者及びその児童に対し、講義やグループワーク、ロールプレイ等を通じて、児童の心身の発達の状況等に応じた情報の提供や相談及び助言を実施するとともに、同じ悩みや不安を抱える保護者同士が相互に悩みや不安を相談・共有し、情報の交換ができる場を設ける等、必要な支援を行うことにより、親子間における適切な関係性の構築を図る事業です。

令和7年度上半期の実施状況						
全域		単位：人				
		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画数値	量の見込み ① (ニーズ量)	0	3	4	5	5
	確保方策 ②	0	3	4	5	5
実績値 ③		0				
比較 (②÷①) (%)		100%	100%	100%	100%	100%
比較 (③÷①) (%)		100%				

実施状況評価
評価：B 親子間における適切な関係性を構築するために、ペアレントプログラムを広域で実施。 ペアレントプログラム実績はないが、必要性のある保護者に対して利用できる支援のひとつとして重要である。
今後の取組・改善事項等
引き続き、近隣市町村との広域的な取組を推進するなど、今後の体制整備に努める。

1.7 妊婦等包括相談支援事業【新規】(全域)

【事業・計画概要】

令和7年度より新たに開始された事業で、妊婦のための支援給付と併せて、妊婦等に対する相談支援事業を実施し、妊娠期から子育て期までの切れ目のない伴走型支援を行う事業です。本村では、令和4年度より伴走型相談支援と北塩原村出産・子育て応援交付金（令和7年度から、妊婦のための支援給付金）による経済的支援を一体的に実施し、保健師との面談等により情報提供や相談等を実施しています。

令和7年度上半期の実施状況

全域		単位：人				
計画数値	量の見込み ① (ニーズ量)	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	確保方策 ②	5	5	5	5	5
	実績値 ③	5				
比較 (②÷①) (%)	100%	100%	100%	100%	100%	100%
比較 (③÷①) (%)	100%					

実施状況評価

評価：B

妊娠期から子育て期まで切れ目のない伴走型支援として経済的支援及び面談による相談支援を実施。対象者の利用ニーズを把握し、必要な支援に取り組むことが出来た。

今後の取組・改善事項等

引き続き、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援に取り組む。

18 乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）【新規】（全域）

【事業・計画概要】

全ての子どもの育ちを応援し、子どもの良質な成育環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルに関わらない形での支援を強化するため、0歳6か月～2歳の未就園児を対象にし、月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず時間単位等で利用できる新たな通園給付（こども誰でも通園制度）が令和7年度に創設、令和8年度から全自治体で実施される。

令和7年度上半期の実施状況

全域			単位：人				
計画数値	量の見込み① (ニーズ量)	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	
		0歳児	1	2	2	2	
		1歳児	1	2	2	2	
		2歳児	0	1	1	1	
	確保方策②	量の見込み計	2	3	5	5	
		0歳児	1	2	2	2	
		1歳児	1	2	2	2	
		2歳児	0	1	1	1	
		確保方策計	2	3	5	5	
実績値③		0					
比較(②÷①) (%)		100%	100%	100%	100%	100%	
比較(③÷①) (%)		0%					

実施状況評価

評価：B

令和8年度からの実施にあたり、条例制定に向けた準備や事業所との打ち合わせ等を実施。

今後の取組・改善事項等

引き続き、令和8年度からの実施に向けた体制整備や事業所との協議等を行う。

19 産後ケア事業の提供体制の整備【新規】(全域)

【事業・計画概要】

令和7年度より新たに開始された事業で、産後1年未満の母子を対象に、指定の医療機関・助産所等において、助産師等による心身のケアや育児のサポート等きめ細かい支援を行います。本村では、平成29年度より産後ケア事業を実施しており、利用ニーズを把握しながら、出産期からの切れ目ない支援を実施していきます。

令和7年度上半期の実施状況

全域		単位：人				
計画数値	量の見込み ① (ニーズ量)	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	確保方策 ②	5	5	5	5	5
	実績値 ③	12	12	12	12	12
比較 (②÷①) (%)	0					
比較 (③÷①) (%)	240%	240%	240%	240%	240%	240%

実施状況評価

評価：B

実績1名あり（日帰りケア）。

産後1年以内の、休息や育児支援の必要な母子が対象者のため、妊婦訪問及び乳児訪問時に周知し、利用促進を図った。今後、出産する方に有効に活用いただけるよう積極的に周知する。

今後の取組・改善事項等

兄弟児の利用はできないため、兄弟児の託児等や利用できる施設の拡大が必要。